

2月セミナー参加市区町村の概況

| | |
|--|--|
| 1. 都道府県・市区町村： 茨城県日立市 | |
| 2. 人口： 189,930 人 | 3. 世帯数： 73,749 世帯 |
| 4. 面積： 153.23 km ² | 5. 高齢化率： 18.51 % |
| 6. 経常収支比率： 28.4 % (平成14年度) | 7. 起債制限比率： 13 % (平成14年度) |
| 8. 産業別就業人口と主な産業： | |
| | 第1次産業 1.70 % |
| | 第2次産業 40.36 % |
| | 第3次産業 57.69 % |
| 主な産業： | <ul style="list-style-type: none"> ・ 製造業 ・ サービス業 |
| 9. 貴市区町村において取り組まれている、または今後取り組む予定（検討中のものも含む）の介護予防事業について、概要を御記入ください。 | |
| 他課（健康づくり推進課）で実施中。 | |
| 10. 要介護者・要支援者の発生・重度化を予防する介護予防事業メニューのアイデアについて、自由に御記入ください。（可能な範囲で費用対効果、エビデンス（結果）、アセスメント（事業等）評価）等の観点にも触れていただければ幸いです。） | |
| 特になし。 | |

2月セミナー参加市区町村の概況

| | |
|---|----------------------------|
| 1. 都道府県・市区町村： 茨城県 ・ 古河市 | |
| 2. 人口： 59,313 人 | 3. 世帯数： 21,807 世帯 |
| 4. 面積： 21.02 km ² | 5. 高齢化率： 19.14 % |
| 6. 経常収支比率： 91.3 % (平成14年度) | 7. 起債制限比率： 15.2 % (平成14年度) |
| 8. 産業別就業人口と主な産業： | |
| | 第1次産業 413 1.4 % |
| | 第2次産業 10,351 25.7 % |
| | 第3次産業 18,193 62.7 % |
| 主な産業： (小売店、サービス業) | |
| 9. 貴市区町村において取り組まれている、または今後取り組む予定（検討中のものも含む）の介護予防事業について、概要を御記入ください。 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・軽度生活援助事業 ・介護予防転倒骨接予防教室 ・運動指導教室 ・食の自立支援事業 ・家族介護教室 ・介護用品の支給 ・高齢者実態把握事業 ・介護予防プラン作成事業 ・緊急通報体制等整備事業 | |
| 10. 要介護者・要支援者の発生・重度化を予防する介護予防事業メニューのアイデアについて、自由に御記入ください。（可能な範囲で費用対効果、エビデンス（結果）、アセスメント（事業等）評価等の観点にも触れていただければ幸いです。） | |

2月セミナー参加市区町村の概況

| | | | | | | | | | | |
|---|--|---|--|-------|-------|------|--------|-------|------|--------|
| 1. 都道府県・市区町村: 茨城県 高萩市 | | | | | | | | | | |
| 2. 人口: 94,093 人 | 3. 世帯数: 世帯 | | | | | | | | | |
| 4. 面積: 193.65 km ² | 5. 高齢化率: (6.726) 19.73 % | | | | | | | | | |
| 6. 経常収支比率: % (平成 年 度) | 7. 起債制限比率: % (平成 年 度) | | | | | | | | | |
| 8. 産業別就業人口と主な産業: <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>第1次産業</td> <td>917</td> <td>5.5 %</td> </tr> <tr> <td>第2次産業</td> <td>7131</td> <td>43.2 %</td> </tr> <tr> <td>第3次産業</td> <td>9494</td> <td>51.3 %</td> </tr> </table> <p style="margin-left: 20px;">平成12年</p> <p style="margin-left: 20px;">主な産業: 国勢調査の平成12年より、第2次の製造業が半割ほど減った。その代り、大工場が閉鎖され、現在は第3次の卸売・小売・サービス業が主な産業になっている。</p> | | 第1次産業 | 917 | 5.5 % | 第2次産業 | 7131 | 43.2 % | 第3次産業 | 9494 | 51.3 % |
| 第1次産業 | 917 | 5.5 % | | | | | | | | |
| 第2次産業 | 7131 | 43.2 % | | | | | | | | |
| 第3次産業 | 9494 | 51.3 % | | | | | | | | |
| 9. 貴市区町村において取り組まれている、または今後取り組む予定（検討中のものも含む）の介護予防事業について、概要を御記入ください。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="width: 30%;"> 1. 生きがい活動通行人業 2. 食の自立、果糖予防 3. 転倒予防、緊急通報装置 4. 転倒生活援助 5. 外出支援 6. 家族介護教室 7. 居宅 8. 住居改修補助等 </td> <td> 平成15年度中、補助事業にまた事業をいっかかっている。下記にあるように、福祉部分と保健部分で、先ほどの目的のロ、一丸として取り組む。→「生きがい活動」は高齢者対象の予防事業とさらに整理し、充実させていく。準備の年にして。 </td> </tr> </table> | | 1. 生きがい活動通行人業 2. 食の自立、果糖予防 3. 転倒予防、緊急通報装置 4. 転倒生活援助 5. 外出支援 6. 家族介護教室 7. 居宅 8. 住居改修補助等 | 平成15年度中、補助事業にまた事業をいっかかっている。下記にあるように、福祉部分と保健部分で、先ほどの目的のロ、一丸として取り組む。→「生きがい活動」は高齢者対象の予防事業とさらに整理し、充実させていく。準備の年にして。 | | | | | | | |
| 1. 生きがい活動通行人業 2. 食の自立、果糖予防 3. 転倒予防、緊急通報装置 4. 転倒生活援助 5. 外出支援 6. 家族介護教室 7. 居宅 8. 住居改修補助等 | 平成15年度中、補助事業にまた事業をいっかかっている。下記にあるように、福祉部分と保健部分で、先ほどの目的のロ、一丸として取り組む。→「生きがい活動」は高齢者対象の予防事業とさらに整理し、充実させていく。準備の年にして。 | | | | | | | | | |
| 10. 要介護者・要支援社の発生・重度化を予防する介護予防事業メニューのアイデアについて、自由に御記入ください。（可能な範囲で費用対効果、エビデンス（結果）、アセスメント（事業等）評価）等の観点にも触れていただければ幸いです。 <p>保健部内より移動になり、より少人数で行われる。介護予防事業メニューの根本は「福祉と保健の連携」にあり、とされています。福祉分野で働いて「介護予防」という理念のもと保健部で活動できるようにしたい。このためには、「高萩の健康21」を計画づくり、実行の際には一丸として取り組む。地域の現状（死亡・医療・健診の集積など）が高萩市の問題と明確にする。その年々に、また補助事業名に決まらずに事業とあわせて、老人保健法の2の趣意に、しるすのように行う。</p> | | | | | | | | | | |

→ 資料あり

2月セミナー参加市区町村の概況

| | |
|--|--|
| 1. 都道府県・市区町村: 茨城県 神栖町 | |
| 2. 人口: 49,412人 | 3. 世帯数: 18,125世帯 |
| 4. 面積: 78.96 km ² | 5. 高齢化率: 11.51% |
| 6. 経常収支比率: 70.9% (平成14年度) | 7. 起債制限比率: 7.6% (平成14年度) (12~14) |
| 8. 産業別就業人口と主な産業: | 第1次産業 293人 0.1% 第2次産業 9,594人 38.9% 第3次産業 18,478人 54.6% |
| 主な産業: | 製造業 ^{エレクトロニクス} 、卸売、小売、飲食、建設業、サービス業が多い。これは、鹿島臨海工業地帯(石油化学コンビナート)に由来する産業が約7割を占めている現状である。 |
| 9. 貴市区町村において取り組まれている、または今後取り組む予定(検討中のものも含む)の介護予防事業について、概要を御記入ください。 | |
| 基幹型在宅介護支援センターを中心に、介護予防・生きがい活動支援事業を実施。毎年恒例事業として、転倒・骨折予防教室、痴呆予防教室、IADL訓練事業、高齢者食生活改善事業等を実施。 H15年度は新規事業として、高齢者筋力向上トレーニング事業を実施。 (家族介護支援事業としてH14年度より、病巣性高齢者家族介護支援事業を実施。H14年度は、支援員養成に力を入れており、H15年度は養成員に加え、訪問事業も実施) | |
| 10. 要介護者・要支援者の発生・重度化を予防する介護予防事業メニューのアイデアについて、自由に御記入ください。(可能な範囲で費用対効果、エビデンス(結果)、アセスメント(事業等)評価)等の観点にも触れていただければ幸いです。) | |
| ① H15年度は実施した、高齢者筋力向上トレーニング事業は、参加人員8名に実施した。介護予防事業として効果的だった。 予算は、初年度はトレーニング料も、専任スタッフの活動経費も補助事業に計上し、町での費用は1/4にとり、8名の参加者が下肢筋力が向上し、転倒予防にもつながった。H16年度は、2回コースを増やす予定。 ② 居宅支援事業の中で、外出支援事業を拡大し、介護者負担を軽減し、在宅支援を企画予定(1名-2名、 ^{事業の} 組み合わせを検討) | |

(H15.12末現在)

2月セミナー参加市区町村の概況

| | | | | | | | | | |
|--|-----------------------------|-------|------|-------|-------|-------|-------|----------|-------------|
| 1. 都道府県・市町村： 栃木県足利市 | | | | | | | | | |
| 2. 人口： 164,069人 | 3. 世帯数： 60,883世帯 | | | | | | | | |
| 4. 面積： 177.82 km ² | 5. 高齢化率： 20.2% | | | | | | | | |
| 6. 経常収支比率：81.1% (平成14年度) | 7. 起債制限比率：13.1% (平成12～14年度) | | | | | | | | |
| 8. 産業別就業人口と主な産業： <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>第1次産業</td> <td>2.7%</td> </tr> <tr> <td>第2次産業</td> <td>44.5%</td> </tr> <tr> <td>第3次産業</td> <td>52.8%</td> </tr> </table> 主な産業： <table style="margin-left: 40px; border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 0 10px;">プラスチック製品</td> </tr> <tr> <td style="padding: 0 10px;">一般機械器具、金属製品</td> </tr> </table> | | 第1次産業 | 2.7% | 第2次産業 | 44.5% | 第3次産業 | 52.8% | プラスチック製品 | 一般機械器具、金属製品 |
| 第1次産業 | 2.7% | | | | | | | | |
| 第2次産業 | 44.5% | | | | | | | | |
| 第3次産業 | 52.8% | | | | | | | | |
| プラスチック製品 | | | | | | | | | |
| 一般機械器具、金属製品 | | | | | | | | | |
| 9. 貴市町村において取り組まれている、または今後取り組む予定（検討中のものも含む）の介護予防事業について、概要をご記入ください。 自立支援としての訪問介護事業、通所介護事業及び短期入所事業。 高齢者体力維持向上トレーニング事業 | | | | | | | | | |
| 10. 要介護者・要支援者の発生・重度化を予防する介護予防事業メニューのアイデアについて、自由にご記入ください。（可能な範囲で費用対効果、エビデンス（結果）、アセスメント（事業等）評価）等の観点にも触れていただければ幸いです。 特にございません。 | | | | | | | | | |

2月セミナー参加市区町村の概況

| | |
|---|---|
| 1. 都道府県・市区町村: 栃木県 鹿沼市 | |
| 2. 人口: 94,376人 | 3. 世帯数: 31,104 世帯 |
| 4. 面積: 313.30 km² | 5. 高齢化率: 19.4 % |
| 6. 経常収支比率: 81.7% (平成 14 年度) | 7. 起債制限比率: 9.8 % (平成 14 年度) |
| 8. 産業別就業人口と主な産業: | |
| | 第1次産業 8.3 % |
| | 第2次産業 39.5 % |
| | 第3次産業 51.9 % |
| 主な産業: (農業 , 木工業) (いすゞニョ , こんたゆく) (おぬま工) | |
| 9. 貴市区町村において取り組まれている、または今後取り組む予定(検討中のものも含む)の介護予防事業について、概要を御記入ください。 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 転倒予防教室 ・ いきいき活動通所支援事業 ・ おとしおしサロン活動 (ボランティアによる活動) | |
| 10. 要介護者・要支援者の発生・重度化を予防する介護予防事業メニューのアイデアについて、自由に御記入ください。(可能な範囲で費用対効果、エビデンス(結果)、アセスメント(事業等)評価)等の観点にも触れていただければ幸いです。 | |
| 老人保健事業として実施されていた 技能訓練事業 は仲間づくり 集団訓練として効果が大であった。介護保険導入時は、減少された感があるが、要支援、要介護1.2の方々には重症化防止、自立支援としての取り組みが効果的である。 | |

2月セミナー参加市区町村の概況

| | | | |
|---|-----------------------|---|---------|
| 1. 都道府県・市区町村: | | 栃木県 | 馬山町 |
| 2. 人口: | 19246 人 | 3. 世帯数: | 6202 世帯 |
| 4. 面積: | 92.86 km ² | 5. 高齢化率: | 25.4 % |
| 6. 経常収支比率: 84.9 % (平成14年度) | | 7. 起債制限比率: 11.7 % (平成14年度) | |
| 8. 産業別就業人口と主な産業: | | 第1次産業 | 9.8 % |
| | | 第2次産業 | 42.3 % |
| | | 第3次産業 | 47.8 % |
| 主な産業: | | (以前は農業が主な町であったが 現在はサービス業、小売業等が増えているのが 多い。) | |
| 9. 貴市区町村において取り組まれている、または今後取り組む予定(検討中のものも含む)の介護予防事業について、概要を御記入ください。 | | | |
| ・生きがい活動支援通所事業: いまいまサロン指導員により年90回 公民館等で開催。年間約1000名の参加。 | | | |
| ・食の自立支援事業: アセスメントを実施し配達もボランティアで 実施(週1回) | | | |
| ・高齢者食生活改善事業: 食生活改善推進員によるシルバーフッキング(開催(年6回)) | | | |
| ・シルバーボランティア支援事業: 前期高齢者を対象にシルバーボランティア養成 高齢期に必要サービスの起案、実践 | | | |
| 10. 要介護者・要支援者の発生・重度化を予防する介護予防事業メニューのアイデアについて、自由に御記入ください。(可能な範囲で費用対効果、エビデンス(結果)、アセスメント((事業等)評価)等の観点にも触れていただければ幸いです。) | | | |
| 筋トレについてはもっと視野を広げ 高齢者が楽しめる フラダンス、フラメンコ等を取り入れてもいいのではないかと | | | |

2月セミナー参加市区町村の概況

| | |
|--|---------------------------|
| 1. 都道府県・市区町村: 群馬県 前橋市 | |
| 2. 人口: 284,238 人 | 3. 世帯数: 109,898 世帯 |
| 4. 面積: 147.84 km ² | 5. 高齢化率: 19.39 % |
| 6. 経常収支比率: 88.4% (平成14年度) | 7. 起債制限比率: 12.5% (平成14年度) |
| 8. 産業別就業人口と主な産業: | |
| | 第1次産業 4.0 % |
| | 第2次産業 26.3 % |
| | 第3次産業 68.7 % |
| 主な産業: | 食料品製造、電気機器、輸送機器、農業 |
| 9. 貴市区町村において取り組まれている、または今後取り組む予定(検討中のものも含む)の介護予防事業について、概要を御記入ください。 | |
| <p>1. 介護予防教室 市内17の地域型在宅介護支援センターに事業委託し、地区組織と連携して企画運営依頼。教室には市職員(保健師等)も参加し共同で実施 転倒・骨折予防、痴呆予防をメインテーマとし年間2回開催</p> <p>2. いまいき長生き教室 (B型機能訓練) 市内13会場にて年間120回実施。住民組織に事業の協力を依頼している</p> <p>3. 足指・しゃべり研修会 保健福祉関係職員を対象に年間一回研修会を開催</p> <p>4. 介護予防調査訪問。モデル地区を特定し65以上の高齢者及びその家族を全戸訪問(約1000件)し調査を実施。データ分析を行い、事業検討の資料としている。</p> <p>5. 高齢者の訪問指導。地域型在宅介護支援センターと情報交換。年間調査訪問約4000件程度</p> | |
| 10. 要介護者・要支援者の発生・重度化を予防する介護予防事業メニューのアイデアについて、自由に御記入ください。(可能な範囲で費用対効果、エビデンス(結果)、アセスメント((事業等)評価)等の観点にも触れていただければ幸いです。) | |
| <p>本市 介護高齢福祉課の職員が基幹型支援センター職員として業務に業務し地域型支援センターと情報共有しながら地域の管理を行い教室の開催、訪問指導、居宅支援等 効率的に展開している。</p> | |

2月セミナー参加市区町村の概況

| | |
|---|---------------------------|
| 1. 都道府県・市区町村: 群馬県 高崎市 | |
| 2. 人口: 241,672人 | 3. 世帯数: 95,222世帯 |
| 4. 面積: 110.72 km ² | 5. 高齢化率: 18.1% |
| 6. 経常収支比率: 86.2% (平成13年度) | 7. 起債制限比率: 10.4% (平成14年度) |
| 8. 産業別就業人口と主な産業: | |
| 第1次産業 | 2.2% |
| 第2次産業 | 29.7% |
| 第3次産業 | 68.1% |
| 主な産業: () | |
| 9. 貴市区町村において取り組まれている、または今後取り組む予定(検討中のものも含む)の介護予防事業について、概要を御記入ください。 | |
| <p>1. 介護予防教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 長寿センター会場型(老人福祉センター) ② 在宅介護支援センター本館型 ③ 地域住民からの依頼 出前講座 公民館事業所。 <p>2. 機能訓練事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① B型 機能訓練 ② A型 " (送迎付き) | |
| 10. 要介護者・要支援者の発生・重度化を予防する介護予防事業メニューのアイデアについて、自由に御記入ください。(可能な範囲で費用対効果、エビデンス(結果)、アセスメント((事業等)評価)等の観点にも触れていただければ幸いです。) | |
| <p>〇 虚弱な高齢者は毎日TVを見て運動習慣が無い生活を送っている。毎日見ているTVの番組で筋力アップ体操を放送していただければ継続性が上がると思われる。</p> | |

2月セミナー参加市区町村の概況

| | | | | | | | | | | |
|--|---|-------|------|---|-------|-------|---|-------|-------|---|
| 1. 都道府県・市区町村： 群馬県 ・ 太田市 | | | | | | | | | | |
| 2. 人口： 151,870 人 | 3. 世帯数： 58,080 世帯 | | | | | | | | | |
| 4. 面積： 97.96 km ² | 5. 高齢化率： % | | | | | | | | | |
| 6. 経常収支比率： 88.0 % (平成 年度) | 7. 起債制限比率： 12.7 % (平成 年度) | | | | | | | | | |
| 8. 産業別就業人口と主な産業： | <table> <tr> <td>第1次産業</td> <td>0.12</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>第2次産業</td> <td>45.81</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>第3次産業</td> <td>54.07</td> <td>%</td> </tr> </table> | 第1次産業 | 0.12 | % | 第2次産業 | 45.81 | % | 第3次産業 | 54.07 | % |
| 第1次産業 | 0.12 | % | | | | | | | | |
| 第2次産業 | 45.81 | % | | | | | | | | |
| 第3次産業 | 54.07 | % | | | | | | | | |
| 主な産業： | 〔 自動車産業 〕 | | | | | | | | | |
| 9. 貴市区町村において取り組まれている、または今後取り組む予定（検討中のものも含む）の介護予防事業について、概要を御記入ください。 | | | | | | | | | | |
| 特になし | | | | | | | | | | |

10. 要介護者・要支援者の発生・重度化を予防する介護予防事業メニューのアイディアについて、自由に御記入ください。（可能な範囲で費用対効果、エビデンス（結果）、アセスメント（事業等）評価）等の観点にも触れていただければ幸いです。）

太田市のような地方都市では、買い物などの移動には車が必需品となっております。

今年度に入ってヘルパーによる通院や買い物の介助が制限されたため、買い物を楽しみにしていた多くの方や通院が必要な方が大変困っていると同時に、介護度も少しずつ上昇してきております。

また、そのことが外出の機会を奪い、ややもすると家の中に閉じこもりがちとなって、テレビに浸りきった生活を生き、要介護者や寝たきりの方を増やしているように思えてしょうがありません。

高齢者の自立支援には、外出の機会（＝楽しみ）をより多く与えることとおっしゃっている先生もいらっしゃるように、大変重要な手段だと思います。

のべつ幕なしに利用されては困りますが、回数や利用時間を制限して、ヘルパー車の買い物や通院の介助を認めたらいかがでしょうか。要支援や要介護1の方の介護度の上昇が抑えられることでしょう。

また、老人は蓄えを老後のためと称して、いつまでもしまい込み消費しようとはいたしません。景気を刺激するためにも、要介護者が従来どおり気軽に買い物や外出ができるような介助を認めてはいかがでしょうか。

2月セミナー参加市区町村の概況

| | |
|--|---------------------------|
| 1. 都道府県・市区町村： 群馬県・沼田市 | |
| 2. 人口： 47,096 人 | 3. 世帯数： 16,542 世帯 |
| 4. 面積： 136.31 km ² | 5. 高齢化率： 22.3 % |
| 6. 経常収支比率：88.1% (平成14年度) | 7. 起債制限比率： 9.7 % (平成14年度) |
| 8. 産業別就業人口と主な産業： | |
| | 第1次産業 9.6 % |
| | 第2次産業 30.3 % |
| | 第3次産業 59.9 % |
| 主な産業： | () |
| 9. 貴市区町村において取り組まれている、または今後取り組む予定（検討中のものも含む）の介護予防事業について、概要を御記入ください。 | |
| 10. 要介護者・要支援者の発生・重度化を予防する介護予防事業メニューのアイデアについて、自由に御記入ください。（可能な範囲で費用対効果、エビデンス（結果）、アセスメント（事業等）評価）等の観点にも触れていただければ幸いです。） | |

2月セミナー参加市区町村の概況

| | | | |
|---|----------------------|-----------------|---------------|
| 1. 都道府県・市区町村 群馬県・大泉町 | | | |
| 2. 人口 | 42,483人 | 3. 世帯数 | 17,028世帯 |
| 4. 面積 | 17.93km ² | 5. 高齢化率 | 12.0% |
| 6. 経常収支比率 | 88.8% (平成14年度) | 7. 起債制限比率 | 7.9% (平成14年度) |
| 8. 産業別就業人口と主な産業 | | 第1次産業 | 1% |
| | | 第2次産業 | 60% |
| | | 第3次産業 | 38% |
| 主な産業 | | 製造業 (電気機器・輸送機器) | |
| 9. 貴市区町村において取り組まれている、または今後取り組む予定(検討中のものも含む)の介護予防事業について、概要を御記入ください。 | | | |
| 10. 要介護者・要支援者の発生・重度化を予防する介護予防事業メニューのアイデアについて、自由に御記入ください。(可能な範囲で費用対効果、エビデンス(結果)、アセスメント((事業等)評価)等の観点にも触れていただければ幸いです。) | | | |